PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）とは、樹脂の材料です。BPAフリーの高透明・高耐衝撃性樹脂。食品接触に最適で、ケミカルストレスクラックに強い。

PCTG • Tritan

最終更新：2026/10/30

1.18 g/cm³
比重（密度）

52 MPa
引張強さ

COC・イグリデュール G・ケブラー29との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート） このページ	COC（環状オレフィンコ
引張強さ	52 MPa	60 MPa
硬さ	—	—
最高使用温度	—	80 °C
密度	1.18 g/cm³	1.02 g/cm³

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- BPAフリーの高透明・高耐衝撃性樹脂。食品接触に最適で、ケミカルストレスクラックに強い

主な用途

- 飲料ボトル、食品容器、医療機器、ベビー用品、キッチン用品、化粧品容器

選び方

BPAフリーで高透明、高耐衝撃が必要な食品・医療用途に最適

メリット

- BPAフリー、高透明性、優れた耐衝撃性、FDA適合、耐薬品性

デメリット

- 耐熱性がやや低い、PCより軟質、紫外線耐性要確認

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

0	FDA 21 CFR 177.1630

熱的性質

項目	値	条件
ガラス転移温度	87 °C	—
連続使用温度	70 °C	—
熱伝導率	0.2 W/(m·K)	—

電気的性質

項目	値	条件
体積抵抗率	1×10^16 Ω·cm	—

物理的性質

密度	1.18 g/cm³
吸水率	0.1 %

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合
食品適合	適合
fda	適合
bpa_free	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07T10:37:51.299Z

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）の密度（比重）は？

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）の密度（比重）は1.18 g/cm³です。

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）の引張強さは？

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）の引張強さは52 MPaです。

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）の主な用途は？

PCTG（グリコール変性ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート）は、飲料ボトル、食品容器、医療機器、ベビー用品、キッチン用品、化粧品容器などに使われます。